●２０１５年度　委員会事業報告書

# 総務室　　総務運営委員会

委員長／渡辺　月次　　副委員長／相田　紘人　　委員会幹事／内澤　博昭
委　員／金村　秀一　　小枝　雄也　　島津　巨樹　　宮原　章倫　　矢本　恭子
吉田　誠　　中山　慶祐　　平賀　一匡　　藤田　聖人

創立６５周年を迎えた２０１５年度、総務運営委員会として組織全体を支える土台としての役割を果たすべく、円滑かつ堅実な運営を行い、組織の運営基盤をさらに強固にすることに努めました。また、地域の発展にさらに貢献できるように、会員ひとりひとりの活動意欲を高める仕組みを作ることを通じて、函館青年会議所が６５年間積み重ねてきた活動をさらに飛躍させる役割を果たせるよう取り組みました。

具体的には、各委員会や個々のメンバーと密に連携をとりながら、堅固たる信頼関係を築き上げ、運営基盤を強固にしました。

加えて、日々の会場設営やセレモニーの運営等を円滑に行い、各委員会をサポートすることで、各委員会が例会や事業に専念できる環境を作り上げました。各事業の構築を審議する場である理事会の運営においては、諸規則に則り円滑で質が高く充実した議論を可能とするために、迅速でかつ正確な資料作成に努めて参りました。

新年度の活動に踏み出す新年定時総会､次年度理事長候補者を承認する第１回臨時総会、２０１６年度に開催する北海道地区大会函館大会の主管実行委員長を決める８月の第２回臨時総会、次年度の理事体制を承認する９月の定時総会の４つの総会の運営を担当しました。いずれも函館青年会議所の最高意思決定機関である総会であり、定款に則り、規律正しく格式ある場としながら厳格に運営されることが求められる会議でした。それぞれ大きな混乱もなく、円滑かつ厳格に執り行えたと思います。

活動意欲を高めるための具体的な取り組みとしては、褒賞制度を設け、通常活動で得る学びに加えて、制度に対する目標を持って取り組んでもらうことを通じて、個々の中においてより活動意欲が高まることにつながるよう努めました。１１月例会会員大会を実施し、一年間の成果を全員で振り返り、その成果を表彰しました。目覚ましい活躍をしたメンバーだけではなく、陰ながらも活躍したメンバーにもスポットライトを当て、メンバー同士が讃え合うなかで、共に活動してきた者同士が信頼を深め、函館青年会議所の一員としての自信と誇りを再確認できる場を作り上げました。今後の活動におけるメンバー一人ひとりの意欲を高める一助になったと思います。

今年度初めて理事に就任し、委員長という役職において一年間邁進してきました。総会に関しては大きな問題もなく開催出来ましたが、会場として初めて使用した函館アリーナの会議室や函館市国際水産・海洋総合研究センターの会議室では、細かな点の打ち合わせが不足しており設営や音響操作で迷惑をお掛けした場面がありました。通常の理事会においても当初は不慣れであり、円滑な会議運営の難しさを痛感しました。今年度一年間の活動を通じて、各委員会が集中して例会や事業に取り組めるよう運営基盤を強固にし、会員一人ひとりの意欲を向上させることで函館青年会議所の活動をより活発にし、函館青年会議所が今後も地域の発展のために飛躍するための一助になれた一年間だったと考えます。